

6 焼石連峰水源の森



1. 森林の状況

面積: 4,122ha

標高: 350~950m

森林の種類: 天然林100%

主な樹種: ブナ・ナラ(広葉樹100%)

林齢: 210年

制限林の指定:

栗駒国定公園 昭和43年

森林生態系保護地域 平成6年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水(石渚ダム)

利用状況: 水道1,543戸 約4,800人、農業用水10,913戸 9,646ha、発電用水を供給

水源の流量: 16,150,000m³(ダム総貯水量)

3. 地域の概況

奥羽山系の焼石岳を主峰とする焼石連峰南部胆沢川の源流にあり、穀倉地域である胆沢平野の農業用水の他、水道用水や発電用水等を供給し、地域住民の生活を支えています。この一体の森林は、日本海型から太平洋側への移行帯における優れたブナ林として保護され、自然が豊富に残された地域として全国的に高い評価を受けています。

古くから自然豊かで、優れたブナ林であるこの一帯は、平成6年、林野庁によって栗駒山・栃ヶ森山周辺森林生態系保護地域に指定され、永続的に保全されることになりました。最近では、「胆沢ダム水資源のブナ原生林を守る会」の発足等、自然保護を巡る動きが活発化しています。

所在地: 岩手県奥州市胆沢区若柳字生出山

4. アクセス

車: JR東北本線「水沢駅」よりつづ沼まで55分

問い合わせ先: 奥州市農林部 Tel 0197-24-2111 (代表)